
不幸少女は頑張ります。

三留木大河

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

不幸少女は頑張ります。

【Nコード】

N0047P

【作者名】

三留木大河

【あらすじ】

不幸の神様に愛されているとしか思えないほどの不幸少女、優木^{よしき}真白^{ましろ}にある日、人生の仲で一度きりの幸運な事が起こる。

それは、限られた回数だけ行きたい過去へいけるといったものだった。

不幸少女は愚痴ります。(前書き)

初めてなので、ちょっとおかしい点があるかも知なので、もしありましたらドンドン指摘してください！

不幸少女は愚痴ります。

こんにちは、私、優木真白 《やさきましろ》と申します。
優しい木に、真つ白で優木真白です。

突然ですが、私の愚痴を聞いてください。

私は、不幸の神様に愛されているとしかいえないほど不幸な少女でした。

まず、家族が弟しかいません。

母は、私が物心ついたときに死んでしまいました。

父は、浮気をして、浮気相手の女の人と一緒に逃げてしまいました。
兄は、交通事故で死んでしまいました。

私を除いて唯一生き残った弟は、性格がものすごく捻くれてしまいました。

そして、弟と一緒に生き残った私は、ものすごく不幸になってしまいました。

母が死んだのは弟を生んですぐ、私が三歳の時。

父が逃げたのは私が中学二年になった頃。

兄が死んだのは私が小学三年生の時。

私の弟は、今は14歳、中学二年生。

私はただいま17歳高校二年生。

そして、私は今、不幸な青春を駆け抜けています――

そう、駆け抜けて――

か、駆け抜け――

「まちゃーがれえええええ!!!」

た、た、た、た、た、た、た、

「たあああすけてええええええ!!!」

不幸少女は愚痴ります。(後書き)

初めて小説を作るので、アドバイスなど、もらえたら泣いて喜びます!! (* ^ ^ *)

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0047p/>

不幸少女は頑張ります。

2010年11月19日12時38分発行